

# Hello! FUJISEI

No.86

平成24年1月1日現在における辰(たつ)年生まれの人口は1022万人で、総人口1億2773万人に占める割合は8.0%となっています。男性は496万人、女性は526万人で、女性が男性より30万人多くなっています。

辰年生まれを出生年別にみると、第1次ベビーブーム(昭和22年~24年)後の昭和27年生まれ(平成24年中に60歳になる人)と第2次ベビーブーム(昭和46年~49年)後の昭和51年生まれ(同36歳になる人)が共に179万人となっています。

十二支別では、丑(うし)年生まれが1156万人で最も多く、以下、子(ね)年(1138万人)、亥(い)年(1125万人)と続き、辰(たつ)年生まれは10番目となっています。

●新成人人口は5年連続で過去最少

この1年間(平成23年1月~12月)に新たに成人に達した人口(平成24年1月1日現在20歳の人口)は122万人です。男性は62万人、女性は60万人で、男性が女性より2万人多く、女性100人に対する男性の数(人口性比)は104.9となっています。

推計を開始した昭和43年からの推移をみると、第1次ベビーブーム世代の昭和24年生まれが成人に達した45年が246万人で最も多くなった後、減少に転じ、53年には152万人となりました。昭和50年代後半から再び

## 辰年生まれと新成人の人口

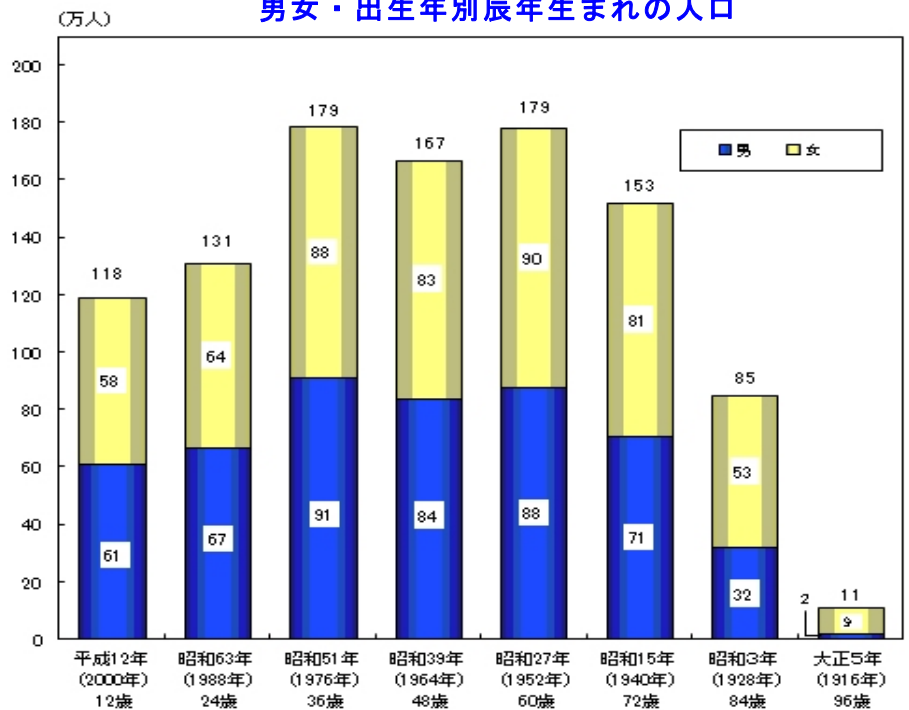
# 新成人は122万人で最多時の半数下回る

増加傾向となり、第2次ベビーブーム世代の人が成人に達した時に200万人台(最高は平成6年の207万人)となった後、平成7年に再び減少に

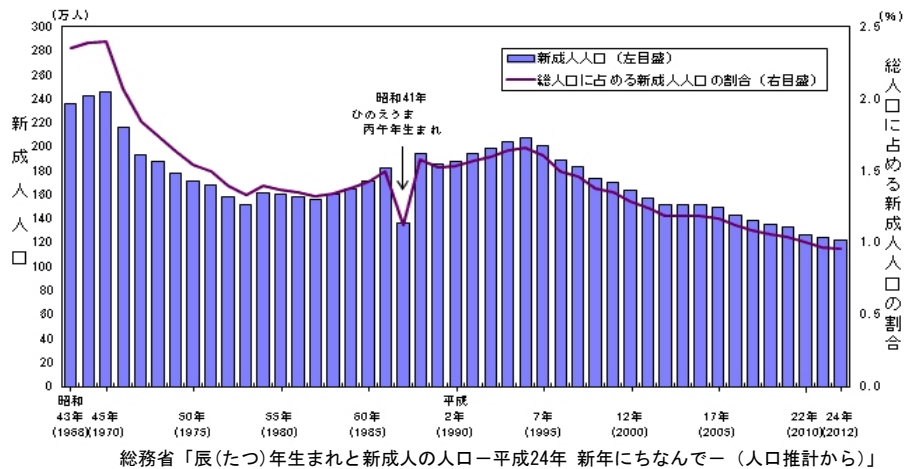
転じて以降は減少傾向です。

平成24年は5年連続で過去最少を更新し、最も多かった昭和45年(246万人)の半数を初めて下回りました。

男女・出生年別辰年生まれの人口



新成人人口及び総人口に占める割合の推移(各年1月1日現在)



総務省「辰(たつ)年生まれと新成人の人口ー平成24年 新年にちなんでー(人口推計から)」